

新嘗の心は感謝の心。神宮に感謝を届けて神心と繋がりませんか。

安久美神戸神明社

伊勢神道の博士・湯島天満宮権禰宜

正式参拝

&

小野善一郎先生と楽しく学ぶ

# 幸せを育む『新嘗のこころ』講座

とき：令和元年5月9日（木）9：30～12：30

場所：安久美神戸神明社 儀式殿



正式参拝は、9：30～拝殿にて宮司が祈禱を行います。スーツに準じた服装でご参加ください。

参加費：2,200円



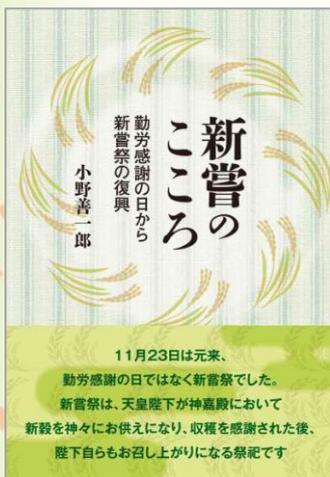
※テキスト『新嘗のこころ』1,296円税込と『渡瀬のこころ』（108円税込）が必要です。

※テキストをお持ちでない方は、お申し込み時にあわせてお申込みください。ご予約分のみのご用意となりますのでご注意ください。通信販売は裏面にてご確認ください。

お申込み  
&  
お問い合わせ

安久美神戸神明社 0532-52-5257（9：00～16：00）

水鈴の会 竹田 080-5163-5579（16：00～19：00）



5月1日は新天皇陛下が御即位され、新時代、令和が始まります。幕開けの冒頭に、改めて天皇陛下について一緒に学びませんか。日本人の誰もが、思わず天皇陛下に感謝してしまうのはなぜなのか、日本における天皇陛下の重要性とその存在の意味を解り易くお話してくれます。毎日のように全国を駆け回り、多くの人を元気にする小野善一郎先生。是非、熱い小野節を感得してください。きっと心豊かな人生を送るヒントが得られます。小野先生の熱く魂に語りかけるお話は、日本人だからこそ、私たちの心に響きます。

福島生まれ。伊勢神道を研究する博士。湯島天満宮権禰宜で、國學院・東洋大学兼任講師でもあります。著書「古事記のこころ」・あなたを幸せにする大祓詞」他。

- 9：00～9：30 受付 ※儀式殿の入口。二ノ鳥居の手前です。
- 9：30～10：00 正式参拝
- 10：10～12：00 小野善一郎先生 『新嘗のこころ』講座
- 12：10～12：30 直会 ※お茶とお茶菓子あります。

著書『新嘗のこころ』青林堂



公式HP <http://onimatsuri.jindo.com/>

最新情報はこちら⇒

facebook ページ



〒440-0806  
愛知県豊橋市八町通 3-17  
0532-52-5257（9：00～16：00）

## 交通案内

○公共交通機関をご利用の方  
豊橋総合駅より、市電にて約7分  
「豊橋公園前」下車スグ。

○お車でお越しの方  
豊川方面から 国道一号線沿いで大鳥居から進入。浜松方面からは、八町通三丁目交差点を右折、スグを左折。

なるべく公共の交通機関のご利用にご協力ください。



主催：水鈴の会 Misuzunokai

# 小野善一郎先生の著書

全ての著書を精文館書店本店2FかAmazon等通販サイトでもお求めいただけます。



新嘗のころは感謝のころ。新嘗祭は、天皇陛下が神嘉殿において新穀を神々にお供えになり、収穫を感謝された後、陛下自らもお召し上がりになる祭祀です。神様と天皇陛下、そして私たち。「いのち」を繋ぐ大切な神事を古から受け継いできました。この祭祀の本当の意味をわかりやすく解説します。

今回の講座テキスト⇒『新嘗のころ』青林堂 1,296円税込



古事記のころは日本のころ。古事記に綴られた本当の意味を学びませんか。学術本とはちがう、古事記の真髓を解りやすく解説します。神様と天皇陛下、私たちを繋ぐ、大切な意味を知ると、古事記は生きる道標となります。本当の幸せとは何か、本当の心の豊かさとは何か、素敵な人生を送るためのヒントに気づきます。

『日本を元気にする古事記のころ』青林堂 2,160円税込



大祓詞は祈禱の際に神職が唱えている穢れを祓う詞ですが、私たち日本人の心に響く素敵な魔法の詞です。聞くだけでも気分がスッキリ健やかになります。自分で奏上すれば、エネルギーが湧き上がり、意味を知れば、古から現在まで伝わる理由、そして、私たちの存在が何者なのか、魂が目覚め、本質が見え始めます。大祓詞のCD付。

『あなたを幸せにする大祓詞 CD付』青林堂 2,160円税込



穢れを祓う「大祓詞」を書いて自分でお清めできるペン習字練習帳。書けば心身がクリアになります。一日分はコンパクトにまとまっているので短時間でもこなせます。文字も大判でなぞって書けるので、使いやすく、お手軽に「大祓詞」をマスターできる優れ物です。初心者にお奨めです。(ペン習字手本 高木雛氏)

『大祓詞 3週間ペン習字練習帳』主婦の友社 1,296円税込

講座お申込み  
&  
お問い合わせ

安久美神戸神明社 0532-52-5257 (9:00~16:00)

水鈴の会 竹田 080-5163-5579 (16:00~19:00)



※テキスト『新嘗のころ』は、講座お申し込みの際に御予約いただくか、事前にお読みになりたい方はお近くの精文館書店か通販サイト Amazon でもお求めいただけます。講座当日はテキスト持参でご出席ください。

①毎回、テーマ『新嘗のころ』を通して1回ずつ完結する各タイトルにあわせてお話をします。ご都合にあわせてご参加ください。

講座日	『幸せを育む新嘗のころ講座』講座内容	講座料
3/22 (金)	「新嘗祭と伊勢神宮の神嘗祭」 鎌倉時代以後、一般人が参宮するようになり、江戸時代に一般庶民に神宮参拝が流行して「一生に一度はお伊勢」と言われて久しいですが、なぜ日本人はみな神宮参拝をするのか、新嘗祭や神嘗祭等の稲にまつわる祭を通して行われる大切な「いのちを繋ぐ」神事とは？本当の日本を知ると日々の暮らしが心豊かに変わります。	2,200円 ※テキスト『新嘗のころ』(1,296円税込)をご用意ください。
5/9 (木)	「天皇陛下と宮中の新嘗祭」 5/1は即位式です。即位式で皇太子殿下が天皇陛下になられる本当の意味とは？日本人の誰もが天皇陛下に無意識に感謝してしまうのはなぜなのか、日本における天皇陛下の重要性とその存在の意味をわかりやすくお話してくれます。	2,200円 ※テキスト『新嘗のころ』(1,296円税込)をご用意ください。
8/8 (木)	「天照大御神と新嘗のころ」 古事記によると、最高神の天照大御神も稲を作り、新嘗祭を行い、御先祖の神々に感謝の心を捧げていたことが書かれています。天照大御神、天皇陛下、そして国民が一つになり、脈々と受け継がれる「いのち」とは？天孫降臨の際、天孫ニニギノミコトに下された天照大御神の「天壤無窮の神勅」の本当の意味とは？そして、私たちの存在とは？本当のことを知ると私たちの心の奥底にある日本人の本質が目覚め、魂が震えます。	2,200円 ※テキスト『新嘗のころ』(1,296円税込)をご用意ください。
11/14 (木)	「天皇陛下一代に一度の大嘗祭」 令和元年11月14日の今日は、大嘗祭当日です。大嘗祭とは、天皇陛下が即位されて最初に行う新嘗祭のことです。この大嘗祭は天皇陛下がご在位されている間にたった一度しか行われぬ重要な神事です。それがどんな意味を持つのか。日本人なら誰もが持つ、古から脈々と受け継がれた「いのち」中に宿る幸せの種。大嘗祭を知ること、私たちの「いのち」の意味を知り、自分の中に宿る神の存在(幸せの種)に気付けます。	2,200円 ※テキスト『新嘗のころ』(1,296円税込)をご用意ください。